

研究成果の発表状況（平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月まで）

1 - 1 学術論文 [英文]

原著

- 1) Hashizume K,*Imamura Y,*Fujiwara T, *Machida S, Kurosaka D:RETINAL PIGMENT EPITHELIUM UNDULATIONS IN ACUTE STAGE OF VOGT-KOYANAGI-HARADA DISEASE:bjomarker for Functional Outcomes After High-Dos Steroid Therapy.RETINA.36(2):415-421(2016)
- 2) Ookubo M,Satoh Y,Sasaki K,Masu K,Machonde G, Ikeda C, Kurosaka D,Saino T: Different effect of serotonin on intracellular calcium ion dynamics in the smooth muscle cells between rat posteriorciliary artery and vorticosse vein.BiomedicalResearch.37(2) : 101-115(2016)
- 3)*Nagatomo T,*Oshika T,Ishibashi T, *Fujika T,*Ishibashi T,*SatoM,*KondoM,KurosakaD,*AzumaN:Surgical outcomes of congenital and developmental catrastrs in Japan.Ja p J Ophtalmol.60(3):127-134(2016)
- 4)Ogasawara S,Hshizume K,Okuno T,Imaizumi T,Inomta Y,Tezuka Y,Sanbe A,Kurosaka D: Effect of Geranylgeranylacetone on Ultraviolet Radiation Type B-Induced Cataract in Heat-Shock Transcription Factor 1 Heterozygous Mouse.Current Eye Reserarch. Oct12:1-6(2016)

1 - 2 学術論文 [和文]

a) 原著

- 1) 小笠原聡、大関尚行、橋浦哲哉、前田可奈子、増田友之、黒坂大次郎：マルファン症候群に伴う水晶体変位術後 20 年にして前房内に脱臼した Soemmering'sring の 1 例. 日本白内障学会誌.28 : 85-88 (2016)
- 2) 橋浦哲哉、木澤純也、小笠原聡、大久保雅俊、今泉利康、前田可奈子、黒坂大次郎：局小切開白内障手術における眼内レンズ電動挿入手技の違いによる切開創への影響. 日本白内障学会誌. 28 : 89-92 (2016)
- 3) 大久保雅俊、木澤純也、橋浦哲哉、小笠原聡、今泉利康、鳴海新平、黒坂大次郎：電動式眼内レンズ挿入において眼内レンズ度数が切開幅へ及ぼす影響の比較検討.眼科:58(4) 477-480(2016)

b) その他

- 1) 木澤純也、前田可奈子、今泉利康、黒坂大次郎：特集 眼内レンズアップデート 球面レンズ・非球面レンズ. 臨床眼科. 70 (1) : 16-23 (2016)
- 2) 黒坂大次郎：白内障・水晶体基礎研究と眼科臨床医. 日本白内障学会誌.28 : 70-71 (2016)

- 3) 鳥羽良陽、*木村桂、*石澤裕美子、*大沼史子、村井憲一、黒坂大次郎：トーリック眼内レンズと単焦点眼内レンズの視機能の比較検討. 日本白内障屈折矯正手術学会. 30 (1) : 76-81 (2016)
- 4) 今泉利康：岩手医科大学医学部眼科眼科学講座水晶体研究室. 日本白内障学会誌.28 : 118-119 (2016)
- 5) 黒坂大次郎：白内障・水晶体基礎研究と眼科臨床医. 日本白内障学会誌. 28(1) : 70-71 (2016)
- 6) 田中三知子：IOL の適応をどうするか？小児の IOL 移植. IOL&RS. 30(2) : 181-184 (2016)

2 著書

- 1) 黒坂大次郎. 水晶体脱臼・亜脱臼. 眼科疾患 最新の治療 216-2018 (大橋裕一、白神史雄、村上秋). 南江堂. 190 (2016)
- 2) 黒坂大次郎. 眼疾患 緑内障、白内障、糖尿病網膜硝.わかりやすい疾患と処方薬の解説 病態・薬物治療編. (市田隆文、伊藤芳久、稲津教久、小野真一、小野寺憲治、鈴木孝、日塔武彰、吉川敏一). アークメディア. 394-403 (2016)
- 3) 黒坂大次郎.白内障.今日の治療方針 私はこう治療している TODAY'S THERAPY2016. (山口徹、北原光夫、福井次矢、高木誠、小室一成).医学書院. (2016)
- 4) 黒坂大次郎.水晶体 標準眼科学. (木下茂、中澤満、村上晶).医学書院.64-79 (2016)
- 5) 黒坂大次郎.白内障術後合併症.今日の眼疾患 治療指針. (大路正人、後藤浩、山田昌和、野田徹、西田保裕、根岸一乃、相原一).3.397-398.医学書院 (2016)

3 国際学会発表

- 1) Hashizume K. Decrease of macular choroidal blood flow velocity and choroidal thickness of acute central serous chorioretinopathy treated by photocoagulation. WOC2016.Feb,2016.Guadalajara.
- 2) Seino T. Effect of corneal astigmatism on visibility through wide-viewing system (Resight®60D)in model eye. WOC2016.Feb,2016.Guadalajara.
- 3) Murai K. Reduction of choroidal blood flow after intravitreal of anti-VEGF agents. WOC2016.Feb,2016.Guadalajara.
- 4) Chiemi C. Comparison of visibility between contact lens for vitreous surgery and wide-viewin system (Resight® 60D)in model ryr inserted with a toric intraocular lens. WOC2016.Feb,2016.Guadalajara.
- 5) *Kaneko M,*Machida S,Samamoto S,Satou N,Kurosaka D. Altering the amplitude of photopic negative responses recorded using the RETeval visual electrodiagnostic system for patients with glaucoma. ARVO2016.May.2016. SEATTLE.

6) Hashizume K, Nishida Y, Nagasawa M, Fujiwara T, Kurosaka D. Decrease of macular choroidal blood flow velocity and choroidal thickness of acute central serous chorioretinopathy treated by photocoagulation. ARVO2016. May. 2016. SEATTLE.

7) Hashizume K. Predictive Factors of Retinal Pigment Epithelium Undulations in the Acute Stage of Vogt-Koyanagi-Harada Disease. AAO2016. Oct. 2016. Chicago.

4-1 国内学会発表 (全国)

a) 招聘講演等

1) 黒坂大次郎. 小児白内障. 第120回日本眼科学会総会. 2016年4月. 仙台.

2) 黒坂大次郎. 外傷や認知症と白内障. 第120回日本眼科学会総会. 2016年4月. 仙台.

3) 黒坂大次郎. 白内障手術前後の検査. 第41回日本小児眼科学会総会. 第72回日本弱視斜視学会総会. 2016年6月. 横浜.

4) 木澤純也, 黒坂大次郎. ハイドレーションを不要にするための Vivinex XY1 挿入時の工夫. 第31回 JSCRS 学術総会. 2016年6月. 京都.

5) 木澤純也, 黒坂大次郎. ハンドレーションを不要にするための Vivinex XY1 挿入時と I/A 後の工夫. 第31回 JSCRS 学術総会. 2016年6月. 京都.

6) 黒坂大次郎. 「白内障・水晶体への多角的アプローチ」外科的アプローチの現状と課題. 第55回日本白内障学会総会・第42回水晶体研究会. 2016年7月. 盛岡.

7) 田中三知子. 先天白内障: 病型と手術, 術後ケアについて. 第55回日本白内障学会総会・第42回水晶体研究会. 2016年7月. 盛岡.

8) 木澤純也. Vivinex と極小切開. 第55回日本白内障学会総会・第42回水晶体研究会. 2016年7月. 盛岡.

9) *大鹿哲郎, 黒坂大次郎, *江口秀一郎, *稲村幹夫,
*永本敏之. 難症例・合併症例の白内障手術. 第70回日本臨床眼科学会. 2016年11月. 京都.

10) Kurosaka daijiro. Management of subluxated lens. 第70回日本臨床眼科学会・The 13th TAIWAN-JAPAN Ophthalmology Joint Meeting. 2016年11月. 京都.

b) 一般講演

1) *町田繁樹, *西村智治, 黒坂大次郎: 黄斑円孔手術後の黄斑局所の ERG の変化. 第120回日本眼科学会総会. 2016年4月. 仙台.

2) 奥野孟, 黒坂大次郎, 今泉利康, 坂本うみ, 木澤純也, 三部篤. Myocardin-related transcription factor-A ノックダウンによる水晶体上皮細胞の上皮間葉系移行に対する影響. 第55回日本白内障学会総会・第42回水晶体研究会. 2016年7月. 盛岡.

3) 今泉利康, 奥野孟, 小笠原聡, 石川陽平, 木澤純也, 橋爪公平, 黒坂大次郎. UV-B

誘導マウス前嚢下白内障形成に対する点眼投与したR o c k阻害剤の効果. 第55回日本白内障学会総会・第42回水晶体研究会. 2016年7月. 盛岡.

4) *横山大輔、木澤純也、黒坂大次郎. 水晶体嚢拡張リング(CTR)挿入方法による負荷の検討. 第55回日本白内障学会総会・第42回水晶体研究会. 2016年7月. 盛岡.

5) 横山大輔、木澤純也、黒坂大次郎. 初心者の白内障手術への粘弾性物質による影響. 第55回日本白内障学会総会・第42回水晶体研究会. 2016年7月. 盛岡.

6) 玉田邦房、*後藤恭孝、及川拓、大関尚行、石川清乃、黒坂大次郎. 線維柱帯切開術における視神経乳頭血流の変化. 第27回日本緑内障学会. 横浜.

7) 西田泰典、橋爪公平、長澤真奈、今村裕、石田政弘、黒坂大次郎. フォークト-小柳-原田病に対するステロイド治療後の脈絡膜変化. 2016年11月. 京都.

c) その他

1) 玉田邦房、*後藤恭孝、大関尚行、及川拓、黒坂大次郎. 線維柱帯切除術による視神経乳頭血流変化の検討. 第120回日本眼科学会総会. 2016年4月. 仙台.

2) 今泉利康、奥野孟、小笠原聡、木澤純也、黒坂大次郎. 豚水晶体上皮細胞遊走に対するTGF- β 2とMRTF阻害剤の影響. 第120回日本眼科学会総会. 2016年4月. 仙台.

3) 木澤純也、黒坂大次郎. 1 ピース眼内レンズの術後早期における屈折値の検討. 第55回日本白内障学会総会・第42回水晶体研究会. 2016年7月. 盛岡.

4) 千葉智恵美、田中三知子、奥野孟、菊地彩、坂本うみ、黒坂大次郎. 非穿孔性嚢破裂後の小児白内障手術の2例. 第41回日本小児眼科学会総会・第72回日本弱視斜視学会総会. 2016年6月. 横浜.

5) 大久保雅俊、橋爪公平、西田泰典、長澤真奈、今村裕、石田政弘、黒坂大次郎. フォークト-小柳-原田病の再発時の脈絡膜変化. 第70回日本臨床眼科学会. 2016年11月. 京都.

6) 池田千花、大関尚行、橋爪公平、*佐々木克哉、村井憲一、新田順福、田中三知子、黒坂大次郎. 強膜バックリング長期経過後にマイラゲルを除去した18眼の検討. 第70回日本臨床眼科学会. 2016年11月. 京都.

7) 小豆嶋明子、木澤純也、酒井大典、坂本うみ、黒坂大次郎. 眼内レンズ形状の違いによるDisCoVisc使用時の周術期眼圧変化の比較検討. 第70回日本臨床眼科学会. 2016年11月. 京都.

8) 酒井大典、小笠原聡、田中三知子、黒坂大次郎. 片眼視神経萎縮の小児の1例. 第54回日本神経眼科学会総会. 2016年11月. 宮崎.

4-2 国内学会発表 (地方会関係)

a) 招聘講演等

1) 黒坂大次郎. 白内障手術の最近の変遷. 第10回九州眼科アカデミー. 2016年3月. 福岡.

2) 橋爪公平.原田病 OCT の所見. 第 32 回岩手眼科臨床懇話会プログラム.2016 年 5 月.盛岡.

3) 新田順福. 糖尿病性網膜症の診断と治療.第 29 回医療スクラム盛岡.2016 年 7 月.盛岡.

4) 田中三知子.小児眼科医の役割.第 39 回東北ブロック眼科講習会.2016 年 8 月.盛岡.

5) 黒坂大次郎. 小児白内障の ABC.眼科アップデートセミナーin 福島.2016 年 9 月.福島.

6) 小山田紘. 加齢黄斑変性と硝子体注射 福島～岩手を渡り歩いて. 第 346 回岩手眼科集談会.2016 年 11 月.盛岡.

b) 一般講演

1) 今泉利康、坂本うみ、橋浦哲哉、木澤純也、黒坂大次郎. 粘弾性物質の違いによる初心者の白内障手術における術後眼圧の変化. 第 346 回岩手眼科集談会.2016 年 11 月.盛岡.

2) 大関尚行、橋爪公平、佐々木克哉、村井憲一、黒坂大次郎. 長期経過後にマイラゲル除去となった 18 眼の検討. 第 346 回岩手眼科集談会.2016 年 11 月.盛岡.

3) 小笠原聡.白内障術中合併症について. 第 11 回東北 6 大学眼科 Step Up Seminar.仙台.